

ヴィヴァルディ×ピアソラ

— ふたつの四季 —

イ・ムジチ合奏団

I Musici



ヴィヴァルディ / 久石譲 編曲: ラ・フォルリア Vivaldi / Joe Hisaishi: La Folia 安江佐和子(ハーカッション)

ピアソラ: ブエノスアイレスの四季* Astor Piazzolla: Las Estaciones Porteñas

ヴィヴァルディ: 四季 Vivaldi: The Four Seasons

ほか

7/10日 Mon 19:00開演(18:30開場)

長野市芸術館メインホール Nagano City Arts Center Main Hall

S¥5,000 / A¥4,000 / B¥3,000 / C¥2,000(全席指定・税込)



小松亮太(バンドネオン)*
Ryota Komatsu, bandoneon

■ NCACチケットオンライン先行発売 4月20日(木) 10:00 ■ 一般発売 4月22日(土) 10:00

NCACチケットオンライン (インターネット販売) <https://www.nagano-arts.or.jp/> NCACチケットセンター (10:00~19:00 火曜定休) 026-219-3191

チケットぴあ / TEL.0570-02-9999(Pコード 329-081) ローソンチケット / TEL.0570-000-407(Lコード 34839) e+(イープラス) / <http://eplus.jp> ながの東急プレイガイド / [窓口販売]
主催:一般財団法人長野市文化芸術振興財団 / 長野市 共催:信濃毎日新聞社 企画制作・お問い合わせ:アートメントNAGANO事務局(一般財団法人長野市文化芸術振興財団内) 026-219-3192

*出演者・曲目・その他に変更が生じる場合がございます。 *不可抗力による公演中止の場合をのぞき、チケットの払い戻し、他公演との交換はいたしません。

**未就学児のご入場はご遠慮いただけます。 *駐車場(有料)には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

1952年、12人の若く才能溢れるサンタ・チェチーリア音楽院(イタリア)卒業生たちによって結成された古楽アンサンブル。彼らの録音したヴィヴァルディの《四季》は、世界中で空前のバロック・ブームを呼び起こし、日本でも記録的セールスを博した逸品です。代替わりを経てはいますが、今なお世界最高峰のアンサンブルに君臨している彼らの代名詞であるこのヴィヴァルディ《四季》と、アルゼンチンでブームを巻き起こした今世紀最大のタンゴの革命家、伝説のバンドネオン奏者であり作曲家のピアソラが、この曲になぞらえて自作した《ブエノスアイレスの四季》。時代の対比、クラシックとタンゴの対比、ヨーロッパと南米との対比、でもルーツは同じラテンであるという共通点も実感できる内容であることは必至。バンドネオン・ソロは、日本のタンゴ界の風雲児・小松亮太。久石譲がアレンジし、昨年夏のNCO第1回定期演奏会でも演奏したヴィヴァルディの《ラ・フォリア》を、初めてイ・ムジチ合奏団が演奏するのもニュースです。



ローマのサンタ・チェチーリア音楽院出身者たちから結成されたイ・ムジチ。その初めてのコンサートが開かれた1952年の春の日から、65年という年月が流れた。彼らはヴィヴァルディの「四季」を世界で最初に録音し、数々の同曲異盤を含め2500万枚以上という驚異的なセールスを記録した。このこと一つとっても、イ・ムジチの歴史がクラシック音楽の演奏史と深く結びついていることがわかる。バロックから現代音楽と幅広く、ロータ、パカロフ、坂本龍一、モリコーネらの重要な作品にも大いに貢献している。今日のイ・ムジチは何を象徴しているだろうか。イ・ムジチは、イタリア音楽の伝統と真価を打ち立て、絶えず新たなアプローチをとり入れて世界中に広めた団体だ。伝統と革新の融合は、この半世紀のイタリアを代表する音楽家たちの力によるところが大きい。それだけでなく、新たなレパートリーの探究は、イ・ムジチの芸術の懐を深めるだけでなくメンバーや聴衆の音楽的嗜好をも豊かなものとしている。探究はたゆみなく続けられ、団体としての活動の基礎となっている。そして数々の著名な国際音楽祭に登場し、世界各地のあらゆる有名なホールや劇場で熱心にコンサート活動を続けている。

小松亮太(バンドネオン) Ryota Komatsu, bandoneon

1998年、ソニーミュージックよりCDデビューを果たして以来、国内はもとより、カーネギーホールやタンゴの本場ブエノスアイレスなどで、タンゴ界における記念碑的な公演を実現している。アルバムもすでに20枚以上を制作。「ライブ・イン・TOKYO〜2002」は、03年にはアルゼンチン音楽家組合(AADI)、ブエノスアイレス市音楽文化管理局から表彰された。08年にはアストル・ピアソラの幻のオラトリオ「若き民衆」を東京オペラシティで日本初演。13年にはピアソラの「ブエノスアイレスのマリア」をピアソラ元夫人の歌手アメリカ・バルタールと共演し、ライブアルバムをリリース。作曲活動も旺盛で、TBS系列『THE世界遺産』OP曲「風の詩」、映画「グスコブドリの伝記」(ワーナーブラザーズ配給・手塚プロダクション制作)ほか多数のサウンドトラックを手掛けている。タンゴ界に限らず様々なアーティストとの共演も多く、15年にリリースした大貫妙子との共同名義アルバム『Tint』は、第57回輝く!日本レコード大賞「優秀アルバム賞」を受賞した。

安江佐和子(パーカッション) Sawako Yasue, percussion

パーカッション、マリンバ、ティンパニ奏者。桐朋学園大学卒業、'95より小澤征爾指揮サイトウ・キネン・オーケストラメンバー'02文化庁芸術家海外研修員としてベルリンへ留学。シリーズ「Prana」をプロデュースリズムを超えた「音楽」を求め、歌う、色彩のパーカッションとして、独自の音色感をもった世界を展開する。桐朋学園大学、東京芸術大学非常勤講師。
<http://www.sawakoyasue.com/>



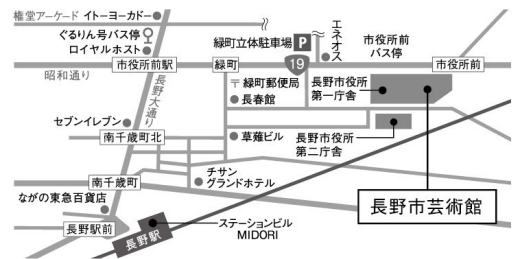
SCHEDULE

長野市から発信する夏の音楽フェスティバル

アートメント NAGANO 2017

“Rock the Beethoven”〜クラシックってこんなに楽しい!〜

7/8(土)	19:00	善光寺・奉納コンサート 要整理券	善光寺本堂(内陣)
7/9(日)	14:00	〜信州NAGANOを声にのせて〜 梅田俊明(指揮) × 群馬交響楽団	メインホール
7/10(月)	19:00	イ・ムジチ合奏団	メインホール
7/11(火)	19:00	華麗なるイタリア・オペラの世界 市原 愛(ソプラノ) & 西村 悟(テノール) & トリノ王立歌劇場トリオ	リサイタルホール
7/12(水)	18:00	高畑 勲 × 久石 譲トーク・セッション ～「かぐや姫の音楽」はどう作られたか～	長野相生座・ロキシニー
7/13(木)	19:00	Joe Hisaishi presents 「Music Future in Nagano」	アクトスペース
7/14(金)	19:00	NCOワンコイン室内楽コンサート①フランス編	リサイタルホール
7/15(土)	15:00	<久石 譲 ベートーヴェン・シンフォニー・ツィクルス> ナガノ・チェンバー・オーケストラ第4回定期演奏会	メインホール
7/16(日)	11:00 14:00	Everly ライヴ!!	アクトスペース
7/16(日)	18:00	NCOワンコイン室内楽コンサート②ドイツ編	リサイタルホール
7/17(月祝)	14:30	戸隠神社・奉納コンサート 要整理券	戸隠神社 中社 社殿
7/17(月祝)	15:00	<久石 譲 ベートーヴェン・シンフォニー・ツィクルス> ナガノ・チェンバー・オーケストラ第5回定期演奏会	メインホール



長野市芸術館
NAGANO CITY ARTS CENTER

〒380-8512 長野県長野市鶴賀緑町1613番地